

ひろば大代

NO. 239

大代公民館

男の料理教室に参加して

家族に好評だった親子丼

平 高村賢蔵

六月五日（土）公民館で男の料理教室がありました。

私は以前、祖式の方で男の人達がエプロンを持って料理教室へ行ってきたと話しておられたので、大代でも料理講習があると聞いて、家内が用意してくれた、三角巾とエプロンを持って公民館へ行きました。行ってみると五十代〜八十代の方が三十二名の参加でした。

三つの班に分かれて親子丼、シヨウガ味のキャベツのおひたし、鶏のささ身の吸い物を作りました。

初めて包丁を握り、慣れない手付きで野菜を切ったり卵をといたりしました。講師（居酒屋・安兵衛店主）の指導でねぎはバラバラにならないように輪ゴムをかけて切る事を習いました。

料理が出来たので皆さんと一緒に夕食をしました。

夕飯は、おじいちゃんが習った料理を作ってくれると家族の誰もが待っていました。私は思い出しながら一生懸命作りました。二年生の孫が「おじいちゃんが作った料理はおいしい」と言って食べてくれました。食事の後、おじいちゃんでも親子丼が作れるじゃないかとみんなが誉めてくれました。

又料理教室があれば進んで参加してみたいと思います。



新北京での出逢い

久手町 原田萬里

「またたびの茂れる谷間家一つ」

大田市駅で汽車の人となり、伯備線も谷が深まるとまたたびの白さが目に染みるようになってくる。新幹線の乗客もスマートで喋る人や奇抜なスタイルの客などは見えず、極めて静かな旅である。大阪到着の夜は姉の家に投宿

「姉訪ひて一夜の宿と枇杷の味」

翌日は、阪神百貨店を抜けビルの谷間を縫いながら歩く。十分も歩くと目指す「新北京」に到着。今日の会場である。ビルの玄関には「関西高山会総会会場」の歓迎看板が出されていた。開会時間には未だ早く役員の方々が甲斐甲斐しく会場設営の最中であった。三々五々と人も集まり、お互いに話の花が咲き始めた。私の姿を認めて多くの方が集まって思い出のことも話を語らっている間に、開会の時間が迫ってきた。息せき切って遠来からの客の到着。大代からの訪問客である。多分朝の四時頃出発されての来訪ではなからうかと思う。両手に大きな箱を持って

の姿が印象的であった。

田辺会長の挨拶。今や日本は不況のどん底にある。が、それには関係なく我が世を謳歌している分野の人もあるとの眼力の深いお言葉に私の鈍感さを一喝されたような感銘を受けた。

関西で働く郷土出身の多士済済の自己紹介。中でも「明石の金ちゃん」と山根金造氏はこの四月、市議員に初当選され、明石の議会改革に尽力されていることを知り、会場は一層華やいだ。

笹木公民館長、高村連合自治会長、市原市会議員の郷土の現況説明に聞き入り、藤井氏の艶やかな肉声でみつまたの話。訛言葉での民話を懐かしむ人々。西臨寺の新住職の清楚な口調での継承あいさつは聞き耳を立て話に聞き入っていた。

婦人会の心づくしの健康茶は瞬く間に売り切れてしまった。お茶の中に郷土の香りを嗅ぎたかったのではなからうか……。

宴たけなわに及んで田舎の盆踊り、横手さんの安来節の披露など和気あいあいの中に時間は流れた。中山間地振

興地区に指定された久具地区のVTRの上映には、参加者の目を釘付けにした感があつた。

そろそろ宴も終わる頃、田中公道氏の朗々とした歌声は会場を圧倒し、参加者の心にジンと染み込んだのである。「故郷」の大合唱と万歳三唱で会が終わった。

しみじみと心を暖かくしてくれたのは、中本弘氏の動きである。会の進行を一手に引き受け、原稿を片手に席を暖める暇もなくマイクでエピソードを交えながらの動きと配慮に、また家族総参加で会を盛り上げられたことである。

翌日私の乗った汽車は山陰に入り、ふる里も近くなってきた。
 //青田中子等鼓れつ下校する//
 大阪の余韻を残しながらペンを置く。



学校と地域のパイプ役に

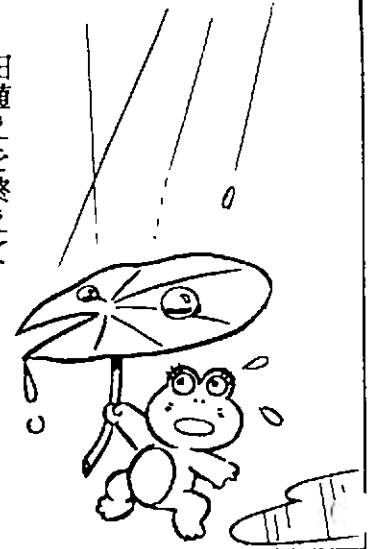
大代小学校PTA会長 笠井節夫

本年度大代小学校PTA会長という大役を引き受け、早いもので三カ月、この間、総会各種会合に出席し今までに無い経験をさせていただき、自分自身も勉強させていただいております。

我が家の末っ子も、後二年間で小学校終了ですので、最後の務めと思ひ、微力ながら頑張りたいと思っております。

学校ではすでに多々納校長先生のもと、新たな目標を持ってスタートされており、本年度は今以上に地域に根をおろした教育を進めておられますので、地区の皆さんには何かとお世話になる事が多いかと思ひますが、御協力の方よろしくお願ひ致します。

学校も地域の為にとオープンにしたいだいておりますので、今後ますます交流の場としての活用を考えていきたいと思っております。最後になりましたが、保護者の一人として、学校と地域のパイプ役として精一杯バックアップしていきたいと思っております。



田植えを終えて

八反田 竹間初美

五月の連休でやっと田植えが終わりました。

三月末から準備にかかり、四月初めに種もみをまき、荒おこし、代かき、田植えと一カ月余り忙しい毎日でした。とても疲れましたが今一安心です。あとは秋の収穫を待つばかりと言いたるところですがそう簡単にはいきません。

すぐ田の草取りや草刈りが待っています。病害虫もいつ発生するかわかりませんし、猪や猿もやってきます。でも一番影響を受けるのは天候です。こればかりはどうにもなりません。運を天にまかせられるだけです。

今年こそは豊作を信じて農作業に頑張ろうと思います。

大代バイパス工事開始が遅れる
 県道・大田桜江線

期成同盟会開催さる

副会長 市原仁郎

去る六月四日、久利公民館にて標記の会合が開催された。

大代バイパスについて

一、大代小学校の前は大量図がまだ出ていない

二、用地買収は地権者の二十五%と契約が済み、全買収金額の四十六%は支払済みで、未登記や未相続の問題があるが今年度には全部終えたい。

三、工事は秋口よりかけたい。政府の経済対策で公共工事の大幅増もあり得ると聞いているが、実施されれば八反田川のつけ替えとゴルフ場の土取りに入りたい。又大量図も完成したい。

四、田んぼが軟弱なので井戸の調査をしているが、三カ年かかったが今年度で終了する。等の報告があった。役員会では下記の意見が出た。

◎ 祖式く大代間の改良工事は今まで陳情してきているが全く手つかずだ。

山崎所長より「同時進行という訳には行かない。予算の関係もあり一つが済んでから次へという段取りになる」と答えがあった。

◎ 多くの委員から「用地買収がうまく行かなくても県に対し陳情はこの組織がある限り、毎年続けねばならない。三役で措置をして貰いたい」との要望があった。



 * 七月の行事予定 *

◆ 1日(木)もの忘れ相談

◆ 8日(木)ダイヤゾーンボール教室
 小学校屋体にて夜8時

◆ 11日(日)農業委員選挙日

◆ 15日(木)JA集落委員会

◆ 17日(土)田植囃子十七夜公演

◆ 17日(土)ふれあい教室
 「クレア&ケリーさよなら会」

◆ 19日(月)編集委員会

◆ 22日(木)ダイヤゾーンボール教室
 小学校屋体にて夜8時

◆ 23日(金)連合自治会